

平成28年度医薬品包装懇話会活動と講演テーマ要旨

☆：医薬品包装懇話会は、年間4回、8講演で開催しております。また、不定期ですが特別企画として、医薬品工場などの見学会を開催する予定であります。また、各例会終了後に、1時間程度の情報交換会を講師及び参加会員で活発な意見交換を実施しております。

☆：医薬品包装懇話会に入会した会員様には、開催日の1か月前くらいに、医薬品包装懇話会ニュースによる開催のご案内と参加申込書を郵送いたします。

☆：是非とも医薬品包装懇話会会員に入会することをお勧めします。

開催日	テーマと講演要旨
第1回幹事会 6月24日(金) Am	平成28年度医薬品包装懇話会の担当幹事、開催日程、テーマ・講師の確認および進捗状況報告 (会員登録数：128名) 出席者：大澤代表幹事、担当幹事(8名)、事務局
第137回 6月24日(金) 申込者数 112名	テーマ1：『ジェネリック医薬品における、変動情報を含んだGS1コード対応事例』 講師 ：東和薬品株式会社 生産本部 包装技術部 包装技術課 課長 小野田 洋 氏 3工場の包装設備の統一化、包装仕様の改定について詳細にご説明を頂きました。また、GS1コード対応例として、剤形・包装形態毎の印字設備の解説や捺印・検知・検証のライン構築についてもご経験談を講演いただいた。 担当幹事：(株)旭紙工 浦川英三 テーマ2：『児童・生徒へのくすり教育と授業の実際』 講師 ：くすりの適正使用協議会 くすり教育委員会 委員長 豊園 勝志 氏 活動の大きな柱の1つである「くすり教育」に焦点を当て、「児童・生徒へのくすり教育と実際の授業」ということで、普段行われている実験も会場にて再現してもらい、臨場感のある講演をしていただきました。また、成人でも服薬を指示通りに使っている人は半分に達しておらず、成長期におけるくすり教育がますます重要になってきていることもよく理解できました。 担当幹事：大正製薬(株) 鵜澤巨樹
第138回 9月2日(金) 申込者数 119名	テーマ1：『PTP用アルミ箔の最新状況』 講師 ：(株)UACJ製箔 滋賀工場品質保証部 技術課 長谷川照泰 氏 アルミニウム箔メーカーから、①PTPアルミ箔の基本要求品質と代表的な構成例、②最近の品質問題、特に、蚊帳(カヤ)の発生原因とその発生防止方法、③海外品PTPアルミ箔構成の市場調査結果、④CR&SFが両立する開封強度、偽造防止の具体策、⑤法規制についての今後の動き、⑥アルミ箔メーカーとしてのPTPのあるべき姿の提案などをご講演いただいた。 担当幹事：藤森工業(株) 内田陽司郎 テーマ2：『調剤薬局における医薬品包装への取り組み』 講師 ：アスカ薬局 元日本薬剤師会会長 佐谷 圭一 氏 薬局では、保険点数加算の有無に係らず、患者の生活環境に合わせた服薬コンプライアンス順守のための一包化調剤を、「色分けによる服用タイミングの識別」や「飲み終えた袋の保管による服薬記録」、「医薬品の一般名の表示」などの細かな表示工夫などをご講演いただいた。 担当幹事：ファイザー(株) 大場直美

<p>特別企画 10月26日(水) 申込者数 52名</p>	<p>中外製薬工業(株)宇都宮工場</p> <p>特別企画として、中外製薬工業(株)宇都宮工場の見学会を実施しました。バイオ医薬品の原薬製造と製剤化から注射剤の検査、包装までを行っており、1万L培養槽から百Lに濃縮するまでの細胞培養工程の説明やバイアル製剤及びプレフィルドシリンジ製剤の小分け、バイアル・プレフィルドシリンジ容器組立包装工程を詳細に説明して頂き、如何に製品の品質確保に最大限の努力がされていることが良く理解できたかと思いました。</p> <p>担当幹事：藤永製薬(株) 大澤總弘</p>
<p>第139回 11月25日(金) 申込者数 110名</p>	<p>テーマ1：『錠剤印刷と新個装ケース(i-Package)について』 講師：大原薬品工業株式会社 取締役渉外部長 大原 雅弘 氏</p> <p>ジェネリック80%の時代到来に向けて、「アドバンストジェネリック」と名付け、「より見やすく」「より判りやすく」をテーマに、医療の安心・安全を大きな目標に取り組んでおられる大原薬品様に、業界に先駆けて対応されている「PTPシートのピッチコントロール」「錠剤印刷」「新個装ケースについてご講演いただいた。</p> <p>担当幹事：CKD(株) 竹本一哉</p> <p>テーマ2：『医薬品包装へのカラーユニバーサルデザインの活用について』 講師：特定非営利活動法人カラーユニバーサルデザイン機構 ソラノイロ 伊賀 公一 氏</p> <p>「色覚の多様性と情報デザイン」について、「色覚の多様性」、「色の見え方感じ方」、「色のユニバーサルデザイン」、「医薬品包装へのカラーユニバーサルデザイン」を、分かり易く講演をいただいた。また、色弱模擬フィルタレンズを用いた色弱を模擬体験も行った。</p> <p>担当幹事：第一三共(株) 吾妻真理</p>
<p>第140回 2月24日(金) 申込者数 120名</p>	<p>テーマ1：『PTP用プラスチックシートの概要－素材別の特性と最近の動向』 講師：三菱樹脂株式会社 長浜工場 機能フィルム製造部 ビニール技術G 課長 福井芳明 氏</p> <p>PTP用プラスチックの材質別特性では結晶構造、熱特性、バリア性、遮光性等プラスチックの特性と各シート材質の生産量推移、化学的特徴などと、最近の品質問題では「かや」を取り上げて講演いただいた。</p> <p>担当幹事：(株)タケトモ 伊藤 浩明</p> <p>テーマ2：『病院薬剤部門における安全対策』 講師：東海大学医学部附属八王子病院 医療安全対策室 次長 薬剤科 科長 渡邊 昌之 氏</p> <p>渡邊先生には、日頃我々が窺い知ることが出来ない病院薬剤部の医療安全に対する取り組みについて、「組織のマネジメント」と「エラー・マネジメント」の二つの枠組み観点から、具体的な事例をお示しいただきながらご講演いただいた。</p> <p>担当幹事：一般社団法人 日本血液製剤機構 滝沢良博</p>
<p>第2回幹事会 2月24日(金) Am</p>	<p>平成28年度活動実績報告、担当幹事の変更、平成29年度活動方針、開催日程、テーマ・講師の検討</p> <p>平成29年度例会開催予定日：6/30(金)、9/1(金)、12/1(金)、2/23(金)</p> <p>出席者：大澤代表幹事、新旧担当幹事(9名)、事務局</p>